

科目名		時間数(90分)			
		講義	演習	実習	合計
Linux				15	15
科目概要	<p>サーバOSとして高いシェア率のLinuxについて、講義・実習問題を通して知識と基本操作を学習する。</p> <p>なお、本科目はIT企業でLinuxについて研究した実務経験を持つ講師が、幅広い知識と研究成果を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	Linuxの概念を理解するとともにコマンドの使い方を習得することで、実際のサーバを操作できるスキルを身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	Linuxの概要			
	2	ユーザ管理			
	3	プロセス			
	4	ファイルシステムとディレクトリの操作			
	5	パーミッション			
	6	シンボリックリンクとパス指定			
	7	エディタ (vi の基本操作)			
	8	エディタ (vi を使ったファイル編集)			
	9	ネットワークとバックアップ関連コマンド			
	10	シェル			
	11	シェルの操作			
	12	シェルスクリプト			
	13	総合実習			
	14				
	15	科目試験			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	改訂 基礎から学ぶLinux	SCC		
実習環境	・Tera Term (またはtelnet, ssh接続のできるターミナルソフト)				
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	科目試験		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-202

科目名		時間数(90分)				
		講義	演習	実習	合計	
セキュリティ応用		15			15	
科目概要	<p>情報セキュリティ管理や情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) など情報セキュリティの実践的な知識や技術について、講義と過去問題を通して学習する。</p> <p>なお、本科目は IT 企業でネットワークとセキュリティについて研究した実務経験を持つ講師が、幅広い知識と研究成果を活かして授業を行う。</p>					
学習到達目標	<p>情報セキュリティ分野の高度な知識や技術を理解するとともに、企業のセキュリティ部署において活躍できる基礎力を身に着ける。</p>					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	アプリケーションセキュリティ				
	2	認証技術とパスワード管理				
	3	人為的脆弱性				
	4	マルウェア対策				
	5	暗号方式と PKI				
	6	組織的情報セキュリティ対策				
	7	リスク評価とリスク処理				
	8	情報セキュリティを脅かす騙しの手口				
	9	攻撃と侵入				
	10	技術的セキュリティ対策				
	11	セキュリティ応用技術				
	12	ISMS と評価				
	13	有線/無線 LAN と携帯端末のセキュリティ				
	14	まとめ				
	15	科目試験				
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	セキュリティ応用 (学習ノート)				
実習環境	なし					
目標資格	資格名			実施団体		
	応用情報技術者試験			IPA 独立法人情報処理推進機構		
成績評価方法	科目試験			<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-204

科目名		時間数(90分)			
オラクルSQL基礎		講義	演習	実習	合計
		30			30
科目概要	Oracle社のデータベース操作言語であるSQLを学習し、ORACLE MASTER Bronze 12c : SQL基礎Iの資格取得を目指す。				
学習到達目標	オラクルデータベースの概念、使用方法、SQLの基礎文法を習得させ、ORACLE MASTER Bronze 12c : SQL基礎Iの問題が解ける能力を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	リレーショナルデータベース	16	表結合	
2	SQLの基礎知識	17			
3		18			
4		19	副問合せ		
5	20				
6	データの制限およびソート	21	集合演算子		
7		22			
8		23			
9	単一行関数	24	トランザクション制御		
10		25			
11		26			
12	変換関数・汎用関数	27	表の作成と管理		
13		28			
14	グループ関数	29	まとめ		
15		30			科目試験
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	ORACLE MASTER Bronze [12c SQL基礎] (試験番号：1Z0-061) 完全詳解+精選問題集	SBクリエイティブ		
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
	ORACLE MASTER Bronze 12c : SQL基礎I		Oracle		
成績評価方法	科目試験		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-205

科目名		時間数(90分)			
		講義	演習	実習	合計
オブジェクト指向プログラミング2		10		20	30
科目概要	<p>先行科目「オブジェクト指向プログラミング1」で学んだオブジェクト指向の基本的な考え方とJavaによる実装に基づき、演習・実習問題を通して、システムを構築する方法を学習する。</p> <p>なお、本科目は、IT企業のシステム開発でプログラミングに携わった実務経験を持つ講師が、幅広い知識と経験を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	Javaの機能やライブラリを応用して、Javaを使ったシステムの構築ができる技術を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	演習説明、クラスの定義	16	総合演習（ビデオレタルシステム）	
	2	インスタンスの生成	17		
	3		18		
	4		19		
	5	アクセッサを装備したカプセル化	20		
	6	継承による拡張	21		
	7		22		
	8	インタフェースの追加	23		
	9		24		
	10	オーバーロード/オーバーライドの実現	25		
	11		26		
	12	総合演習開発手順説明	27		
	13		28		
	14	総合演習（ビデオレタルシステム）	29		
	15		30		
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	オブジェクト指向プログラミング	SCC		
実習環境	<ul style="list-style-type: none"> JavaSE8以降 データベース(MySQL) Java開発ツール(Eclipseを推奨) 				
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	課題提出		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-207

科目名		時間数(90分)			
		講義	演習	実習	合計
Python		10	10	10	30
科目概要	Python を利用した機械学習・ディープラーニング等の AI プログラミング実践の前段として、言語の基礎知識や基本的プログラミングを習得する。また、統計学の基本的な考え方や、プロセスを習得する。				
学習到達目標	Python の基本的文法やライブラリの使い方を理解して、AI プログラムの基礎力を身に着ける。また、様々なデータを統計的に分析・解析する手法を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	はじめての Python	16		
	2	Python の基本文法 (文字列の操作)	17	課題作成 (Python プログラム)	
	3	Python の基本文法 (リストの操作)	18		
	4	制御構文	19	統計とは	
	5	関数の定義と変数のスコープ	20	統計の活用事例	
	6	さまざまなデータ構造 (タプル・集合)	21		
	7	さまざまなデータ構造(辞書)	22	データのグラフ化	
	8	さまざまなデータ構造(内包表記)	23	大きさや格差を測る指標	
	9	さまざまなデータ構造 (ジェネレータ式オブジェクト指向プログラミング)	24	確率	
	10	オブジェクト指向プログラミング (クラス、メソッド、インスタンスと警鐘、例外処理)	25	標本調査	
	11		26	回帰分析	
	12	標準ライブラリ	27		
	13		28		
	14	機会学習プログラミング	29	課題作成 (統計)	
	15		30		
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	わかる Python	SB クリエイティブ		
		活用事例でわかる！ 統計リテラシー	noa		
実習環境	<ul style="list-style-type: none"> Python3 開発環境群 Anaconda, Jupyter Notebook (または Visual Code Studio) 				
目標資格	資格名		実施団体		
	なし				
成績評価方法	課題提出		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-210

科目名		時間数(90分)			
サーバ構築演習		講義	演習	実習	合計
				30	30
科目概要	VMWare による仮想環境を使用して、Linux サーバの構築と運用を学習する。				
学習到達目標	Linux 環境による Web サーバ構築の専門的な知識を習得する。また、VMWare や TeraTerm の操作を通してサーバ構築に関する知識を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	VMWare の基礎	16	Web サーバの構築	
	2	仮想環境の構築	17	DHCP サーバの構築	
	3	Linux のインストール	18	プリントサーバの構築	
	4		19		
	5	基本操作	20	Linux の保守	
	6		21		
	7		22		
	8		23		
	9	ユーザの管理	24	課題作成	
	10		25		
	11	グループの管理	26		
	12		27		
	13	サービスの基礎	28		
	14	リモート操作	29		
	15	Web サーバの構築	30		
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	できる PRO CentOS 7 サーバー (できるプロシリーズ)			
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	課題提出		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-211

科目名		時間数(90分)			
Webアプリケーション開発		講義	演習	実習	合計
		19		41	60
科目概要	Java サーバサイドプログラミング技術を使った Web サーバの構築を行い、講義と実習を通してサーブレットと JSP の概念や仕組み、データベースとの連携方法を学習する。				
学習到達目標	基本的な SNS (Social Networking Service) サイトやオンラインショッピングサイトを、Java サーバサイドプログラミング技術を応用して構築できる技術を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	Web サーバの構成要素	31	総合演習 (総まとめ)	
2	Eclipse によるサーブレット開発手順	32			
3	サーブレットの基本事項	33			
4	文字コードとエンコード	34			
5	リクエストによる入力値の受け取り	35			
6	実習 (練習問題 1)	36			
7	実習 (練習問題 2)	37			
8	はじめての JSP	38			
9	JSP の基本的なタグ (宣言、式)	39			
10	JSP の基本的なタグ (その他)	40			
11	実習 (JSP)	41			
12	クッキー	42			
13	セッション ID	43			
14	フォワード、リダイレクト、スコープ	44			
15	実習 (プログラム間のつながり)	45			
16	JavaBeans	46			
17	MVC モデル	47			
18	事例研究	48			
19	実習 (JavaBeans)	49			
20	MySQL の環境設定と基本的使用法	50			
21	表の操作 (SQL)	51			
22	実習 (DB 操作)	52			
23	ユーザ認証	53			
24	事例研究 (ユーザ認証)	54			
25		55			
26	実習 (まとめ)	56			
27		57			
28	セキュリティ確保の実現	58			
29	フルブルーフ	59			
30	総合演習 (総まとめ)	60			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	Web アプリケーション構築の教科書	SCC		
実習環境	・Eclipse (含 JDK)				
	・Web サーバ (Apache)				
	・JSP/サーブレットコンテナ (Tomcat)				
	・データベース (MySQL 等)				
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	課題提出		<評価基準> 100~90点：秀		
			89~80点：優		
		79~70点：良			
		69~60点：可			
		59点以下：不可			

科目番号：シス-212

科目名		時間数(90分)			
アプリケーション開発技術		講義	演習	実習	合計
		5	5	5	15
科目概要	<p>実践的なボトムアップ方式のオブジェクト設計について、講義と演習、実習を通して機能設計を中心にクラス設計とUMLを使用した記述法を学習する。</p> <p>なお、本科目は、IT企業でシステム開発に携わった実務経験を持つ講師が、幅広い知識と経験を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	<p>オブジェクト設計の設計手順に沿って、機能設計を中心にクラス設計とUMLを使ったシステム設計ができる実践的な技術を身に着ける。</p>				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	システム開発の手順			
	2	ソフトウェア設計手法			
	3	ユースケースの作成			
	4				
	5	業務フロー(アクティビティ図)の作成			
	6				
	7	画面レイアウトの作成			
	8				
	9	画面遷移図の作成			
	10	分析モデルの設計手法			
	11	分析クラス図の作成			
	12				
	13	分析シーケンス図の作成			
	14				
	15	まとめ			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	アプリケーション開発技術	SCC		
実習環境	astah (UMLモデリングツール)				
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	課題提出		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-213

科目名		時間数(90分)			
ビジネスマナーと文書技法		講義	演習	実習	合計
		15			15
科目概要	<p>ビジネスマナーとeメールを含むビジネス文書について、講義とさまざまなケーススタディにおける接客対応の実例や確認問題を通して学習する。</p> <p>なお、本科目はコンテンツ開発企業でコンテンツ制作とプロデュースに携わった実務経験を持つ講師が、その知識と経験を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	<p>基本的なビジネスルールを習得し、誤解や失礼のない定型的なビジネス文章が書けるようになることで、社会人として相応しい対応を身に着ける。</p>				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	コミュニケーション力を高めるために			
	2	お辞儀、敬語の基礎			
	3	敬語の実践			
	4	職場のマナー			
	5	執務上のマナー			
	6	電話の受け方			
	7	電話のかけ方			
	8	電話対応の応用、名刺交換			
	9	来客対応、客先訪問			
	10	席次			
	11	ビジネスシーンの「話す」と「書く」			
	12	ビジネスメールの基礎知識			
	13	身だしなみ			
	14	まとめ			
	15	科目試験			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	表現技法～ビジネスマナーと文章技法～	SCC		
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	科目試験		<p><評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可</p>		

科目番号：シス-215

科目名		時間数(90分)				
総合演習		講義	演習	実習	合計	
				45	45	
科目概要	2年間の学習内容を活用して、研究課題の企画、設計、製造からのテスト、プレゼンテーションまでを総合的に実施する。					
学習到達目標	システム開発時の問題とその解決策を考える力を身に着ける。また、チームによるシステム開発を行うことで、コミュニケーション力および調整力の向上する。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	チーム決め				
	2					
	～	企画の検討				
	4					
	5					
	～	設計書の作成				
	9					
	10					
	～	製造				
	33					
	34	プレゼンテーション資料の作成・				
	～	プレゼンテーションの練習				
	43					
44	発表・評価					
45						
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	なし				
実習環境	チームごとに異なる環境を構築する					
目標資格	資格名			実施団体		
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・成果物提出(70%) ・発表(30%) 			<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科 目 名		時間数 (90 分)			
Windows サーバ		講 義	演 習	実 習	合 計
				30	30
科 目 概 要	Hyper-V による仮想環境を使用して、Windows サーバの構築と運用を学習する。				
学 習 到 達 目 標	Windows Server 2016 の専門的な知識を習得する。また、Hyper-V の操作を通して仮想環境に関する知識を身に着ける。				
講 義 計 画	回	内 容	回	内 容	
	1	Windows Server 2016 の概要	16		
	2	仮想環境とは	17	Web サーバの実装	
	3	Hyper-V の構成	18		
	4	Windows Server 2016 のインストール・設定	19	DNS の実装	
	5		20		
	6	ネットワークの構成	21	DHCP の実装	
	7		22		
	8	ディスクの構成	23	Server Core の構成	
	9		24		
	10		25	課題作成	
	11	ユーザの管理	26		
	12		27		
	13	リモートアクセスの管理	28		
	14	リソースの管理	29		
	15	更新と回復の管理	30		
使 用 教 材	書 籍 名				
	主教材	MCP 教科書 Windows Server 2016 (試験番号：70-741)			
実 習 環 境					
目 標 資 格	資 格 名		実 施 団 体		
	MCP Windows Server 2016		マイクロソフト		
成 績 評 価 方 法	課題提出		<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-217

科目名		時間数(90分)			
		講義	演習	実習	合計
ヒューマンインタフェース論			15		15
科目概要	<p>より良いヒューマンインタフェースを設計するために人間の行動心理学や五感の特性とIT機器のヒューマンインタフェースについて、講義と演習問題を通して学習する。</p> <p>なお、本科目はセミナー講師でセミナー・研修に携わった実務経験を持つ講師が、その知識と経験を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	人間の行動や心理状態を考慮し、かつ様々なIT機器の特性を活かしたユニバーサルデザインのインタフェースの設計手法を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	インタフェースの世界			
	2	人間の行動と、使いやすさ			
	3	使いやすいインタフェースの要素			
	4	プロトタイピング(1)			
	5	プロトタイピング(2)			
	6	視覚			
	7	色の世界			
	8	文字、単語、メッセージ			
	9	聴覚			
	10	機器特性(1)			
	11	機器特性(2)			
	12	身体特性・行動特性とユニバーサルデザイン			
	13	新しいインタフェースの世界			
	14	これからのインタフェース			
	15	科目試験			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	改訂ヒューマンインタフェース論	SCC		
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	科目試験		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-218

科目名		時間数(90分)				
		講義	演習	実習	合計	
AIの活用と開発手法		15			15	
科目概要	AIの歴史や発展の過程および最新の活用事例を確認しながら、AIの仕組みや開発手法について学習する。					
学習到達目標	機械学習の手法や実装方法といったAIの技術要素を理解するとともに、AIが産業に与える影響や問題点についても考察を行い、AIを使ったコンピュータシステムを構築するうえで必要となる基礎を身に着ける。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	AIの歴史				
	2	AIの概略と種類(1)				
	3	AIの概略と種類(2)				
	4	AIにできること				
	5	機会学習(1)				
	6	機会学習(2)				
	7	ニューラルネットワーク				
	8	ディープラーニング(深層学習)				
	9	AIの実例(1)				
	10	AIの実例(2)				
	11	AIの実例(3)				
	12	AIの実装手段				
	13	AIの発達と影響を受ける産業				
	14	AIの将来				
	15	科目試験				
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	AIの活用と開発手法(学習ノート)		電子開発学園		
実習環境						
目標資格	資格名			実施団体		
成績評価方法	科目試験		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可			

科目番号：シス-219

科目名		時間数(90分)				
特別講座 2		講義	演習	実習	合計	
		120			120	
科目概要	情報処理技術者試験やベンダ試験に合格させるべく対策授業を行う。					
学習到達目標	国家試験およびベンダ試験に対する知識を学習し、資格を取得できる力を身に着ける。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1 ～ 90	情報処理技術者試験対策				
	91 ～ 120	ベンダ試験対策 (Oracle SQL 基礎 I、Java Bronze、SEA/J 応用マネジメント)				
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	基本情報技術者 午前問題集		インフォテックサーブ		
		基本情報技術者 午後問題集		インフォテックサーブ		
		ORACLE MASTER Bronze [12c SQL 基礎] (試験番号: 1Z0-061) 完全詳解+精選問題集		SB クリエイティブ		
		徹底攻略 Java SE 7/8 Bronze 問題集 [1Z0-814] 対応		インプレス		
	SEA/J 応用コースマネジメント編		SEA/J			
実習環境						
目標資格	資格名			実施団体		
	基本情報技術者試験			IPA 独立法人情報処理推進機構		
	ORACLE MASTER Bronze 12c : SQL 基礎 I			Oracle		
	Java SE8 Bronze			Oracle		
	SEA/J 応用マネジメント			SEA/J		
成績評価方法	資格取得状況		<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可			

科目番号：シス-203

科目名		時間数(90分)			
ネットワーク応用2		講義	演習	実習	合計
		29		1	30
科目概要	ネットワークの「運用」、「セキュリティ」、「障害対応」について、講義や具体的な事例と監視ツールの使い方を通して知識と技法を学習する。				
学習到達目標	システムエンジニアやネットワークエンジニアに必要なネットワーク運用方法やセキュリティ技法を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	ネットワーク応用1講義内容の復習	16	ネットワーク機器のハードニング	
	2		17		
	3	ネットワーク管理のための文書と図面	18	一般的な緩和方法の目的	
	4		19		
	5	事業継続と災害復旧の概念	20	ネットワークのトラブルシューティングの手法	
	6	スキャン、モニター、パッチプロセス	21	適切なツールの利用	
	7	適切なリモートアクセス方式の使用	22	有線ネットワークの接続とパフォーマンスの問題	
	8	ポリシーとベストプラクティスの特定	23		
	9		24	無線ネットワークの接続とパフォーマンスの問題	
	10	物理的セキュリティデバイスの目的	25	ネットワークサービスの一般的な問題	
	11	認証とアクセスコントロール	26		
	12	ワイアレスネットワークへのセキュアな接続	27	コマンドや監視ツールの実習	
	13	一般的なネットワーク攻撃	28		
	14		29	まとめ	
	15		30	科目試験	
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	GET! CompTIA Network+	翔泳社		
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
	CompTIA Network+		CompTIA		
	基本情報技術者試験		IPA 独立法人情報処理推進機構		
	応用情報技術者試験		IPA 独立法人情報処理推進機構		
	ネットワークスペシャリスト試験		IPA 独立法人情報処理推進機構		
成績評価方法	科目試験		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-206

科目名		時間数(90分)			
		講義	演習	実習	合計
JavaScript				15	15
科目概要	Webアプリケーションを開発する上で必要となる JavaScript について、練習問題・演習課題を通して、基本文法から動的な Web アプリケーションの開発手法までを学習する。				
学習到達目標	Webアプリケーションの構築や開発を望む企業に対し、JavaScript と HTML5 を使用してより良い解決方法を提案できる開発手法を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	JavaScript をはじめよう			
	2	プログラムを書く際の約束			
	3	変数、演算子			
	4	制御文			
	5	配列			
	6	関数			
	7				
	8	クラスとプロトタイプ			
	9	ブラウザオブジェクト			
	10	HTML5 と CSS			
	11	ドキュメントオブジェクト			
	12	イベント			
	13	jQuery			
	14	課題作成			
	15				
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	かんたん JavaScript	技術評論社		
実習環境	・テキストエディタ (Brackets 等)				
	・Web サーバ環境 : Node.js				
	・jQuery (JavaScript ライブラリ)				
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	課題提出		<評価基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可		

科目番号：シス-208

科目名		時間数(90分)			
C#システム開発		講義	演習	実習	合計
				30	30
科目概要	Visual C#を使用したプログラミングの基礎を学習する。さらに事例を通じて最新のプログラミング技法を学習する。				
学習到達目標	Visual C#を通して GUI プログラミングの基礎および開発手法を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	C#とは	16		
2	フォーム	17	様々な部品		
3	部品の配置	18	課題作成		
4		19			
5		30			
6	アルゴリズム				
7					
8					
9					
10					
11	応用的なアルゴリズム				
12					
13					
14	複数のフォーム				
15					
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	3ステップでしっかり学ぶC#入門	技術評論社		
実習環境	Visual Studio2019				
目標資格	資格名		実施団体		
	なし				
成績評価方法	課題提出		<評価基準> 100~90点：秀		
			89~80点：優		
		79~70点：良			
		69~60点：可			
		59点以下：不可			

科目名		時間数(90分)			
SEA/J 応用マネジメント		講義	演習	実習	合計
		15			15
科目概要	情報セキュリティマネジメント・リスク分析の考え方、適切なセキュリティ対策の実施や提案について学習する。				
学習到達目標	セキュリティの概念、運用手法を習得させ、SEA/J 情報セキュリティ技術認定応用コースマネジメントの問題が解ける力を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	情報セキュリティの概要			
	2	情報セキュリティの構成要素			
	3	脅威とぜい弱性			
	4	情報セキュリティマネジメント			
	5	リスクの概念			
	6	リスク分析の概要			
	7	詳細リスク分析			
	8	リスクマネジメント			
	9	情報セキュリティポリシーの概要			
	10	情報セキュリティポリシーの策定			
	11	情報セキュリティ監査制度			
	12				
	13	情報セキュリティ関連法規			
	14	まとめ			
	15	科目試験			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	SEA/J 情報セキュリティ技術認定応用コースマネジメント編	SEA/J		
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
	SEA/J 情報セキュリティ技術認定応用コースマネジメント				
成績評価方法	科目試験		<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目名		時間数(90分)				
病院情報システム		講義	演習	実習	合計	
		15			15	
科目概要	病院情報システムの全体像と病院情報システムで使用される医療情報の取り扱いについて、講義と豊富な練習問題で理解を深めて用語知識を学習する。					
学習到達目標	医療情報倫理や病院情報システムの全体像を理解し病院関係者（医師・看護師・病院情報システムメーカー等）に対して病院情報システムの導入提案や改善提案などができる力を身に着ける。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	医療情報システムの特性と倫理		9	食事に関するシステム	
	2	医療情報倫理			入退院・病床管理に関するシステム	
	3	安全管理と診療録電子化の変遷			診療情報の登録・閲覧に関するシステム	
	4	電子カルテの定義		10	医用画像を扱うシステム	
	5	病院情報システムの概要		11	医師が操作するシステム	
	6	患者基本情報			看護師が操作するシステム	
	6	予約に関するシステム			多職種が連携するシステム	
		薬剤に関するシステム		12	重症系部門のシステム	
		検体検査に関するシステム			歯科口腔領域のシステムの特徴	
		生理機能検査に関するシステム			診療情報管理部門のシステム	
	7	内視鏡検査に関するシステム			物流管理システム	
		病理検査に関するシステム			医事会計システム	
		放射線検査・治療に関するシステム		経営管理のシステム		
	8	各科で行う検査に関するシステム		13	ユーザ認証と権限管理と病院情報システムのハードウェアとネットワーク要件	
輸血に関するシステム		14	まとめ			
血液浄化に関するシステム		15	科目試験			
9	手術に関するシステム					
	処置に関するシステム					
	リハビリテーションに関するシステム					
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	医療情報「医療情報システム編」		篠原出版新社		
	副教材	医療情報サブノート		篠原出版新社		
実習環境						
目標資格	資格名			実施団体		
	医療情報基礎知識検定試験			医療情報学会		
	医療情報技師能力検定試験			医療情報学会		
成績評価方法	科目試験		<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可			

科目番号：医療-203

科目名		時間数(90分)			
医療情報対策1		講義	演習	実習	合計
		60			60
科目概要	医療情報技師育成部会の主催する医療情報基礎知識検定、および医療情報技師能力検定の合格に必要な知識、技術を学習する。				
学習到達目標	医療情報に対する知識を学習し、資格を取得する力を身に着ける。				
講義計画	回	内容		回	内容
	1 ～ 30	医療情報基礎知識検定の対策			
	31 ～ 60	医療情報技師能力検定の対策			
使用教材	書籍名			出版社	
	主教材	医療情報	医療情報システム編	篠原出版新社	
実習環境					
目標資格	資格名			実施団体	
成績評価方法	実技試験		<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：医療-204

科目名		時間数(90分)				
病院実習		講義	演習	実習	合計	
		15			15	
科目概要	医療機関に赴き、医師や看護師、医療スタッフと直接、または間接的なコミュニケーションを取りながら学習することで、医療分野への知識を身に着ける。					
学習到達目標	病院情報システムの仕組みや情報システム課の業務内容を学習する。また、医療情報の実務や動向についての理解も深める。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	病院概要と医療情報について				
	2					
	3	システム設置				
	4					
	5	ネットワークケーブル等の実技				
	6					
	7	プレゼンテーション技法				
	8					
	9					
	10	診療情報管理・DPCについて 画像診断科見学				
	11					
	12	VBA プログラミング演習				
	13					
	14	医師による特別講義				
15	意見交換会					
使用教材	書籍名		出版社			
	主教材	医療情報「医療情報システム編」	篠原出版新社			
		医療情報サブノート	篠原出版新社			
実習環境						
目標資格	資格名		実施団体			
	医療情報基礎知識検定試験		医療情報学会			
	医療情報技師能力検定試験		医療情報学会			
成績評価方法	資格試験		<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可			

科目番号：医療-202

科目名		時間数(90分)			
医療情報ソフト実習		講義	演習	実習	合計
				15	15
科目概要	医療事務ソフトの操作について、外来を対象にした「投薬」「注射」「リハビリ」「検査」「放射線」のレセプトの作成を通して医療事務ソフト・電子カルテソフトの操作を学習する。				
学習到達目標	医療事務ソフト・電子カルテの仕組みを理解するとともに、医療事務ソフト・電子カルテソフトを使って医師の作成したカルテからレセプトが作成できる力を身に着ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	医療事務ソフト	16		
	2		17		
	3	操作法とカルテ例題の入力	18		
	4		19		
	5	類題実習	20		
	6	実習(投薬)	21		
	7	実習(注射)	22		
	8		23		
	9	実習(リハビリ)	24		
	10		25		
	11	実習(検査)	26		
	12		27		
	13	実習(精神、放射線)	28		
	14		29		
	15	実技試験	30		
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	医療情報サブノート	篠原出版新社		
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	実技試験		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス-214

科目名		時間数(90分)				
		講義	演習	実習	合計	
就職対策		15	30		45	
科目概要	就職についての講義や演習を通し、就職活動に必要な知識やマナーを学習する。					
学習到達目標	自己分析を通し就職先選択や履歴書作成、面接への対応など、就職活動に必要な知識やマナーを身に着ける。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1	学生から社会人へ		16	履歴書作成	
	2	自己分析		～		
	3			35		
	4	職種研究・業種研究		36	面接対策	
	5	企業研究・企業選択		～		
	6	提出書類		45		
	7	会社訪問の心構え				
	8	筆記試験				
	9	作文・論文				
	10					
	11	面接試験				
	12					
	13	内定後				
	14	リクルートファッション				
	15	インタビュー				
使用教材	書籍名			出版社		
	主教材	就職対策(学習ノート)		電子開発学園		
実習環境						
目標資格	資格名			実施団体		
成績評価方法	課題提出			<評価基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		